

シリーズ 石見銀山③⑧ 建造物の保存修理事業

今年度、世界遺産「石見銀山遺跡とその文化的景観」では14の構成資産内にある4つの指定文化財の建造物で保存修理事業が実施されました。国指定史跡「石見銀山遺跡」内に位置する、毛利氏ゆかりの「豊栄神社」、鉾山の守り神を祀る「佐毘売山神社」は今年度より本格的に工事が始まり、今後数年かけて保存修理工事が行われます。また、大森銀山重要伝統的建造物群保存地区においては島根県指定史跡「石見銀山御料郷宿泉屋遺宅金森家」や大田市指定史跡「大森代官所地役人遺宅宗岡家」といった商家・武家屋敷が保存修理工事により整備されています。

金森家の主屋は、江戸時代に大森代官所の公用宿「郷宿」を務めた泉屋川北家の建物で、伝建地区内で最大の規模を誇る重要文化財熊谷家住宅に次いで大きいものです。かつては泉屋川北家がこの地で酒造業を営んでいましたが、昭和に入ると現所有者に所有が移り、近年まで金森医院として利用されました。

主屋は嘉永三年（1850）の建築で、経年による傷みのほか、シロアリの被害もあり、建物が著しく傾いていたため、今回の修理では屋根瓦を下ろし、建物を部分的に解体し修理する「半解体修理」が行われています。工事は平成27年度に始まり、平成30年度に竣工する予定です。

宗岡家は大森代官所にとめた地役人の武家屋敷で、平成16年度に大田市へ寄贈されました。敷地には主屋・離れ・土蔵等の建造物が残り、このたびの工事では建造物の保存修理のほか、納屋や塀も復元整備するなど、4年をかけて屋敷地を往時の姿に整備し、今年度竣工しました。大田市所有の文化財として今後どのように活用して

いくべきか、長期的な視点で検討しています。世界遺産に登録されて10年になりましたが、石見銀山には未だ修理が待たれる建造物が少なくありません。石見銀山の歴史・価値を伝える貴重な財産として、保存修理事業を通じて後世に継いでいきたいと思えます。



上：金森家（平成30年度竣工予定）
左：宗岡家（平成29年度竣工）



大田市は、ユネスコの「平和と人権尊重」の精神に基づき、世界遺産「石見銀山遺跡とその文化的景観」の保全と活用をすすめています。

お問い合わせ先 大田市教育委員会 教育部 石見銀山課 ☎0854-83-8133



おおだ空き家情報

平成30年2月19日現在

貸したい！
売りたい！
空き家情報募集中！

空き家情報はおおだの定住PRサイト「どがどが」でご覧いただくことができます。
おおだ定住支援センター<大田市役所定住推進課内☎0854-83-8029>にご相談ください。



【物件番号：160112】

温泉津町温泉津

賃貸：3.5万円/月

Uターン者専用の物件で、温泉津温泉街の一角にある築34年の総二階建ての建物です。駐車場込みの値段です。お風呂はついていますが温泉の好きな方は徒歩で5分ほどの公衆浴場の利用をお薦めします。ペット不可。



【物件番号：130019】

五十猛町

売買：185万円

海好きな方にお勧めで海水浴場までは徒歩で5分ほどで行くことが出来ます。駐車場は近くで借りる必要があります。隣接している畑 1.35aを含んだ金額で現状有姿での取引価格です。